

2024年度 都臨技精度管理調査 実施要綱

公益社団法人 東京都臨床検査技師会（都臨技）では、臨床検査データ信頼性保証の達成を目的とした精度管理調査を実施しています。

日常の精度管理状況の把握のため、ぜひご参加いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

1. 事業概要

都臨技では精度管理調査試料に可能な限りヒト実試料を用いることで、すべての測定機器・測定試薬で一律な精度管理評価を行うことを原則とした精度管理調査を行います。

2. 実施日程

参加申し込み：	2024年8月1日（木）～8月31日（土）
参加費支払い：	2024年9月16日（月）～10月31日（木）
手引書公開：	2024年10月中旬 ^{※2-1}
試料配布：	2024年10月23日（水） 午前
試料測定希望日：	2024年10月23日（水） 午後
報告締切日：	2024年11月10日（日） 23時59分まで
施設別報告書公開：	2025年2月中旬 ^{※2-1}
精度管理報告会：	2025年2月下旬 ^{※2-1}
最終報告書公開：	2025年7月 ^{※2-1}

※2-1 日時が決まりましたら試料送付先のメールアドレスにご連絡いたします。

3. 対象測定項目・参考調査項目・配布試料

本事業の対象項目は、標準物質が設定されている項目、および標準的な健診・保健指導プログラムで取り上げられる項目とします（下線は特定健診の基本項目）。

①血算

測定対象項目：WBC, RBC, Hb, MCV, PLT

参考調査：白血球5分類

配布試料：「ヒト生試料2濃度」^{※3-1} + 「調査用試料2濃度」

※3-1 白血球5分類は、標準的な評価方法が確立されるまで参考項目として結果集計を実施します。

②凝固

測定対象項目：Dダイマー

配布試料：（選択制）Dダイマー「ヒトプール血漿2濃度」

③HbA1c

測定対象項目：HbA1c

配布試料：「ヒト生試料2濃度」 + 「調査用溶血試料2濃度」

④生化学・免疫

測定対象項目 : TG, HDL-C, LDL-C, TC, CRE, UN,UA,AST, ALT, γ -GT, CK, ALP, LD, AMY, ChE, Na, K, Cl, Ca, ALB, TP, TBil, IP, Mg, Fe, CRP, Glu

参考調査 : IgG, IgA, IgM, C3, C4, CK-MB

配布試料 : 「精度管理用凍結ヒトプール血清 2 濃度」

⑤輸血

測定対象項目 :

【輸血 A】 ABO 血液型検査, RhD 血液型検査

【輸血 B】 ABO 血液型検査, RhD 血液型検査,

不規則抗体スクリーニング・不規則抗体同定検査,

交差適合試験, 直接抗グロブリン試験, 机上問題(不規則抗体同定検査)

配布試料 : (選択制)

ABO 血液型検査, RhD 血液型検査, 不規則抗体スクリーニング・

不規則抗体同定検査 「赤血球浮遊液+血漿試料 2 セット」・

交差適合試験 「赤血球浮遊液 3 本+血漿試料 1 本」・

直接抗グロブリン試験 「赤血球浮遊液 2 本」

⑥一般

参考調査 : フォトサーベイ

配布試料 : なし (JAMTQC 内の画像を参照する)

⑦内部精度管理状況

参考調査 : 各項目の低濃度、高濃度試料の平均値と CV% 報告

注意事項

- ・ 配布試料はできる限り試料の到着日に測定してください。
- ・ 配布試料はすべて感染性試料として取り扱いください。

4. 参加費^{※4-1}及び参加区分^{※4-2}

参加費 税込 11,000 円 (消費税 : 1,000 円)

①D ダイマー有・輸血無

②D ダイマー無・輸血無

参加費 税込 13,200 円 (消費税 : 1,200 円)

③D ダイマー有・輸血 A

④D ダイマー有・輸血 B

⑤D ダイマー無・輸血 A

⑥D ダイマー無・輸血 B

※4-1 消費税率は 10% です。

当会は免税事業者のため、インボイス対応の請求書は発行できません。

※4-2 輸血 A・B は 3.対象測定項目・参考調査項目・配布試料をご参照ください。

5. 参加申し込み方法

申し込み期間 : **2024年8月1日(木) 10:00～8月31日(土) 23:59まで**

日本臨床衛生検査技師会 精度管理事業・データ標準化事業システム JAMTQC
参加施設向けシステム

<https://jamtqc.jamt.or.jp/JadisService/Account/Login.aspx>

施設番号とパスワードでログイン^{※5-1}していただき「事務メニュー」→「精度管理事業」→「令和6年度(2024年度)東京都臨床検査技師会精度管理調査」の「申込み」→「試料送付先」及び「請求先」の入力内容を確認(メールアドレスの確認をお願いします)→参加する区分を選択→「申込みして閉じる」^{※5-2}

※5-1 施設番号やパスワードが不明な場合は日臨技へ問い合わせてください。

※5-2 参加申し込み後に試料送付先のメールアドレスにメールが届きます。メールが届かない場合は、ご登録のメールアドレスの確認と修正をお願いいたします。

6. 都臨技精度管理調査の特長

①最適な試料の選択

可能な限り測定試料にヒト実試料を用いています。これにより試料間のマトリックス効果を考慮せずにデータの互換性を判断することが可能となります。

②報告会の開催または解析資料の公開

精度管理調査委員会にて、参加施設より報告されたデータについて集計および解析を実施します。施設別報告書は2025年2月中旬の公開、精度管理報告会の開催は2025年2月下旬頃を予定しています。^{※6-1}

※6-1 施設別報告書の公開の際、試料送付先のメールアドレスに連絡します。

7. 注意事項

①連絡事項がある場合、サーベイ全般に関わる内容は「試料送付先」、請求に関わる内容は「請求先」のメールアドレスに連絡します。

②手引書(各試料の取り扱い説明書)は、2024年10月中旬頃に公開予定です。都臨技ホームページおよびJAMTQC(「データ分析メニュー」→「手引書」)より参照可能です。

③参加費の請求書は、参加登録後JAMTQC→「事務メニュー」→「精度管理事業」よりダウンロード可能です。

当会は免税事業者のため、インボイス対応の請求書は発行できません。

④日臨技の精度保証施設認証制度が変更になっています。都道府県技師会主催の精度管理調査への参加は義務となりません。

(是正改善状況の確認に用いることがあります)

8. 来年度に向けたご連絡

試料の変更及び資材等の価格上昇に伴い、参加費を値上げさせていただく予定です。

2025 年度参加費（予定）

参加費 税込 19,800 円（消費税：1,800 円）

①DD 有・輸血無

②DD 無・輸血無

参加費 税込 22,000 円（消費税：2,000 円）

③DD 有・輸血 A

④DD 有・輸血 B

⑤DD 無・輸血 A

⑥DD 無・輸血 B

値上げの理由

一般のフォトサーベイ開始（予定）及び血算と HbA1c の試料変更と資材価格の高騰のため。

状況の説明

①来年度より一般のフォトサーベイを開始する予定で準備を進めております。

②当会の精度管理調査では血算と HbA1c の試料に生血（血液の提供に承諾いただいた方から採血した血液を使用して作製したもの）を使用しております。この血液採取の実施が年々困難になっております。

今後も継続的に精度管理事業を実施していくためには、より確実に入手できる試料を使用していく必要があります。

このため 2025 年度より血算と HbA1c の試料を変更させていただく予定です。

③資材の価格が高騰しております。案内状の発送停止や報告書の CD 作成中止など、参加費抑制のための対策を行なっておりますが、現在の参加費を維持することが困難な状況です。

これらの理由により参加費を値上げさせていただきます。

都臨技精度管理調査の魅力向上に向けて

対象分野の拡大（一般のフォトサーベイの開始）及び研修会などを通じた C、D 評価施設へのフォローの拡充を考えております。

皆様に取りまして、より魅力的な精度管理調査となりますよう今後も努力してまいります。

ご理解をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

9. 連絡先

都臨技精度管理調査委員会 委員長 大野 一彦（東京医科歯科大学病院）

E-mail : tmamt.survey@gmail.com

☎ : 03-5803-5704（検査部生化学）14：30～16：00 にお願ひします